

## 那珂川市の紹介（水源地域関連）



作：山下 良平  
市制施行記念イラスト「THE RIVER」 2018年

# 目次

⇒ 那珂川市の概要

⇒ 水源地域の施設

⇒ 水源地域の取り組み

⇒ 南畑・先輩地域おこし協力隊の取り組み

# 那珂川市の概要

人口 49,572人

世帯数 21,622世帯

※令和6年2月末時点

H27の国勢調査で5万人を

超えたことを受け、

平成30年10月 那珂川市が誕生



# 那珂川市の概要

## AIRPLANE



東京 ⇒ 福岡

約 **2** 時間

## TRAIN



博多 ⇒ 博多南

**8** 分

# 那珂川市の概要

## 都市エリア

新幹線を活用した在来線「博多南線」で、博多駅まで約8分の立地。



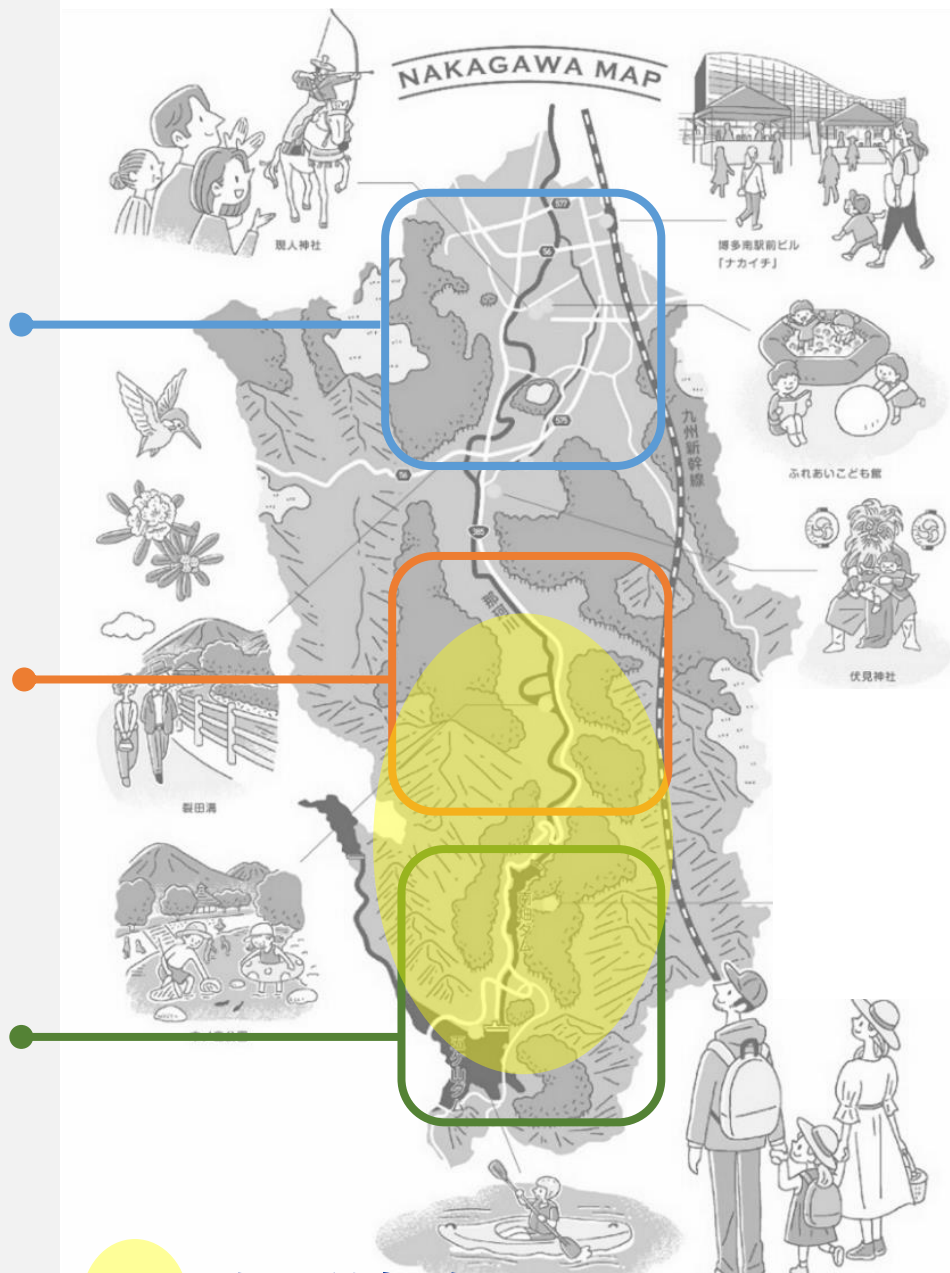
## 中山間エリア（南畑地区）

豊かな自然が残る中山間地域。地域おこし協力隊も活動中。地域住民が主体となって「住み心地のいい南畑」を目指して活動。



## 山間部エリア（五ヶ山地区）

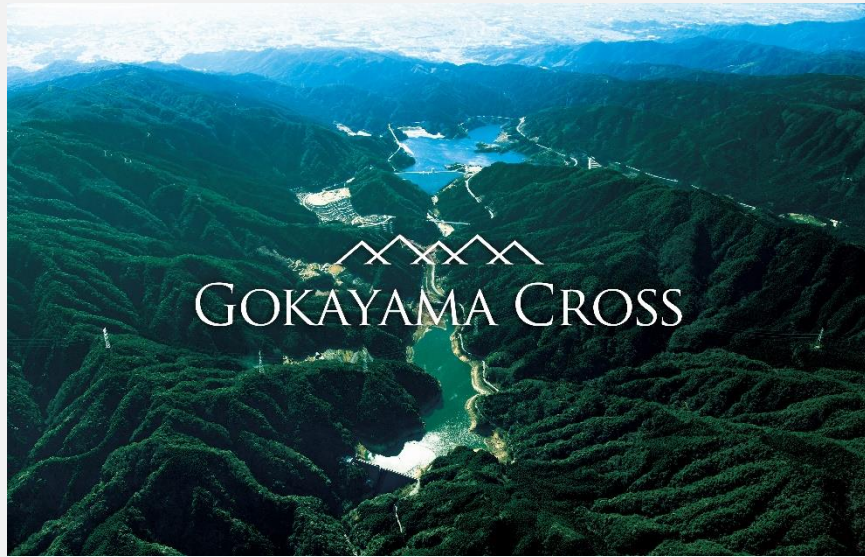
那珂川市の最南端で新設されたダムと多くの自然に囲まれた地域。キャンプ場等を整備。佐賀県との県境。



水源地域

# 那珂川市の概要

## Mountain



脊振山系が織りなす  
那珂川市の最南端  
市の中心部から車で

約 **20**分

## River



脊振山に発し、博多湾に注ぐ  
市内の中心を流れる那珂川  
その距離

約 **35**キロ

# 水源地域の施設

## 中ノ島公園

清流那珂川の上流で、自然にできた中州をそのまま活かした公園。

園内にはかわせみの里（生産物直売所）や四季彩館（公園管理センター）

があり、夏から秋にかけて水遊びや紅葉狩りなど多くの人に利用される。

指定管理者制度を導入し、年間を通じて定期的にイベントを実施するなど、

那珂川市南部の交流人口の増加に取り組んでいる。



# 水源地域の施設

## 五ヶ山クロス



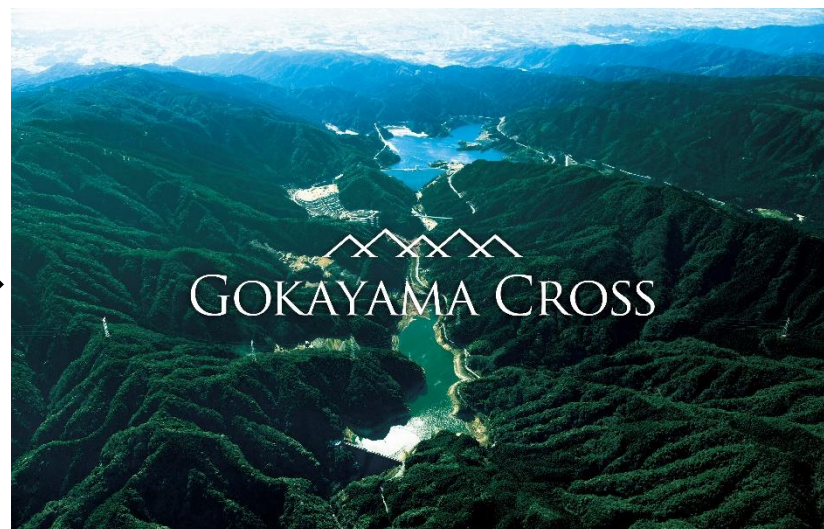
五ヶ山クロスベース



モンベル五ヶ山ベースキャンプ



リバーパーク



各施設を中心としたエリアの総称  
= 五ヶ山クロス  
H31年3月オープン



# 水源地域の施設

## (1) 五ヶ山クロスベース

「展望デッキ」がある五ヶ山クロスの拠点。

美しい湖畔、自然豊かな山々の眺望を楽しむことができる場所。

サイクリングの休憩場所や、イベント開催場所として活用。

物販店舗としてモンベル福岡五ヶ山店が入居。

飲食店舗にはカフェ「TRAIL (トレイル)」が入居している。

※五ヶ山クロスベースは以下の賞を受賞しています。

「ウッドデザイン賞2019」、「福岡美しいまちづくり建築賞 優秀賞」

「2019年度建築九州賞 JIA特別賞」「2020年度 グッドデザイン賞」



**GOOD DESIGN  
AWARD 2020**



# 水源地域の施設

## (2) モンベル五ヶ山ベースキャンプ (ベースから約2km)

株式会社モンベルが運営する60区画のキャンプサイト。

必要な道具一式をその場でレンタル可能。

初心者でも気軽にキャンプを楽しむことができる施設。

(参考データ)

【利用人数】 31,124人 (令和4年度)

【売上額】 約7,800万円 ※レンタル・物販収入は除く (令和4年度)

【稼働率】 36.76% (令和4年度)

【利用割合】 福岡県内 89.08% 九州内 9.93% 九州外 1% (令和4年度)

(福岡県内内訳 福岡市 56.4% 福岡地方 23.9% それ以外 19.7%)

※土曜日の利用は年間を通してほぼ満室。

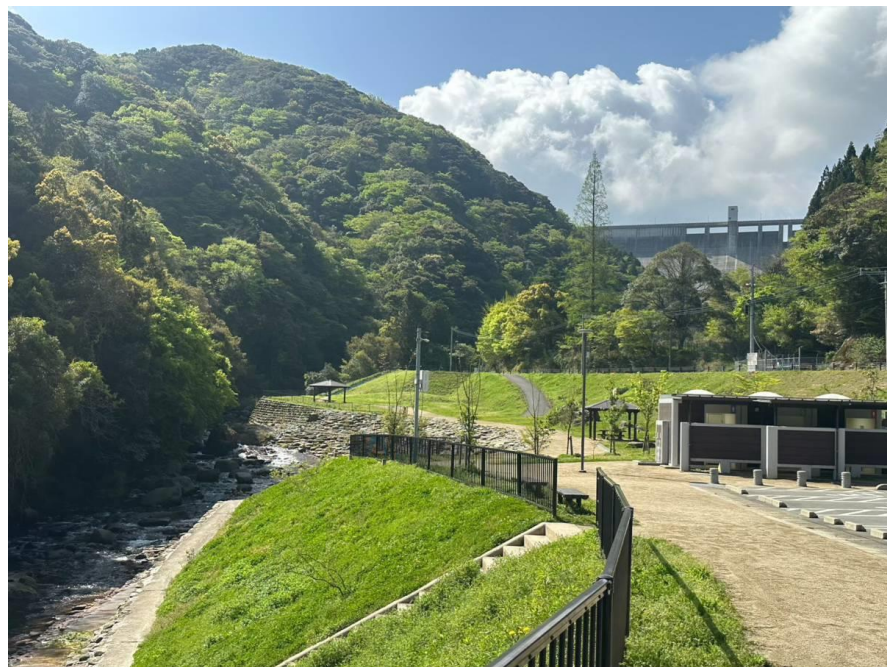


# 水源地域の施設

## (3) 五ヶ山クロスリバーパーク

五ヶ山ダム直下の川遊びが楽しめる公園。

総貯水量・堤体の長さともに福岡県1位の五ヶ山ダムがもたらす恵みある川岸は家族連れの行楽にもぴったり。



# 水源地域の取り組み



平成29年3月21日 包括連携協定締結

## ○連携目的

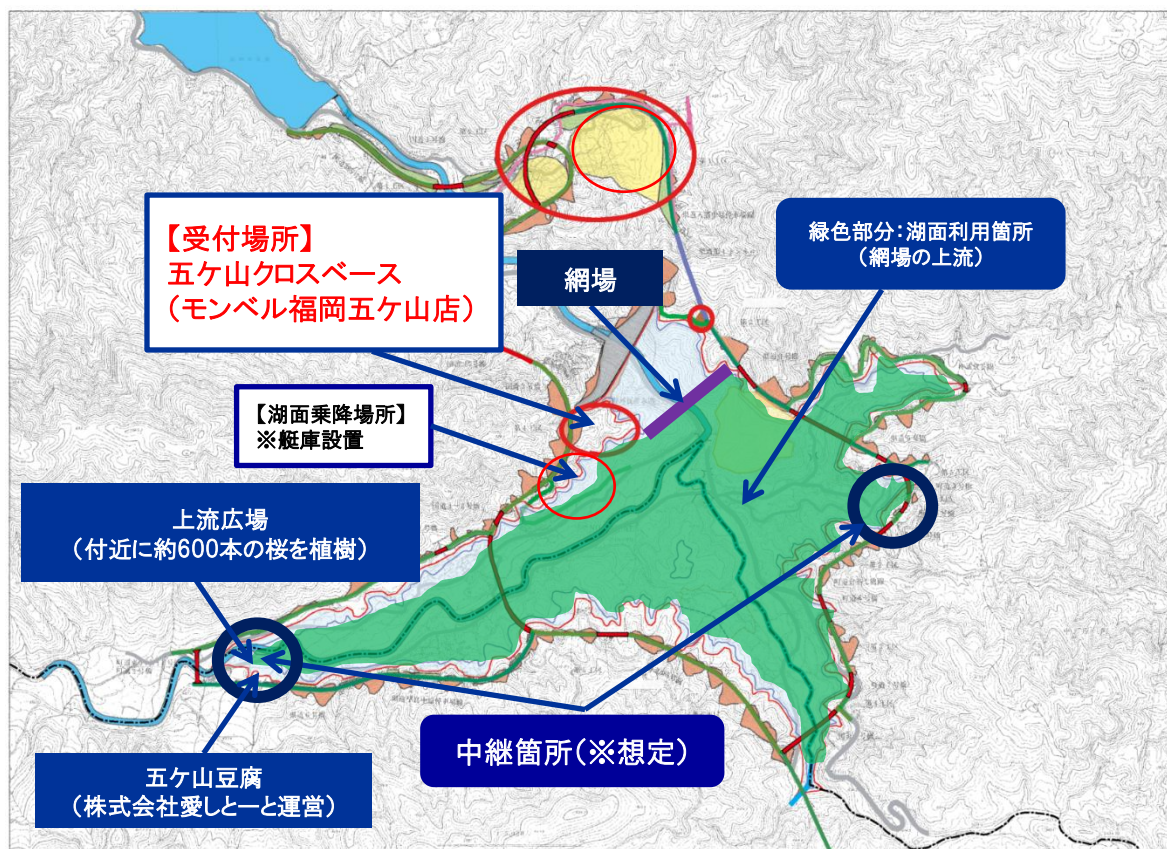
アウトドア活動等の促進により、社会が直面する課題に対応し、福岡県那珂川市内の活性化及び町民の生活の質の向上に寄与

## ○連携内容

- (1) 自然体験の促進による環境保全意識の醸成
- (2) 子どもたちの生き抜いていく力の育成
- (3) 自然体験の促進による健康増進
- (4) 防災意識と災害対応力の向上
- (5) 地域の魅力発信とエコツーリズムの促進による地域経済の活性化
- (6) 農林業の活性化
- (7) 高齢者、障がい者等の自然体験参加の促進

# 水源地域の取り組み

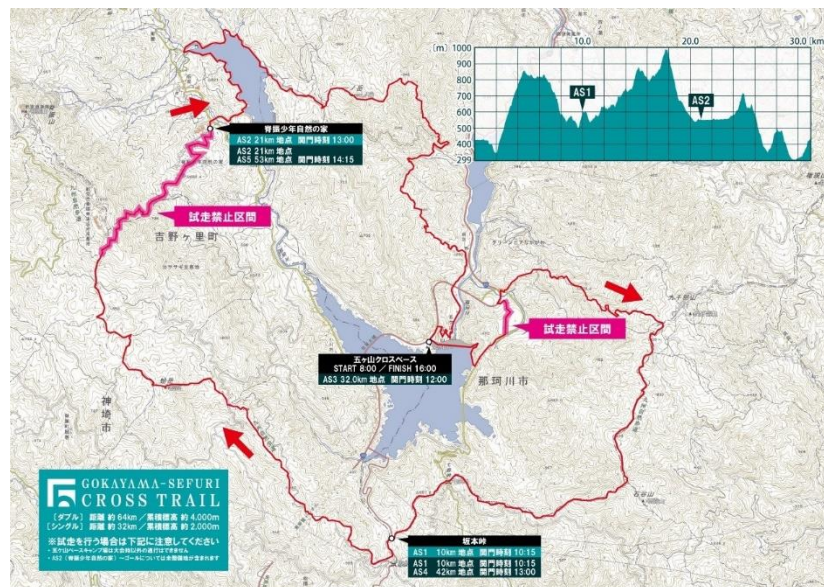
令和4年4月から、株式会社モンベルグループによるカヤック体験イベントがスタート。  
モンベル福岡五ヶ山店（五ヶ山クロスベース）で受付。  
4月～10月まで不定期で開催している。



# 水源地域の取り組み

五ヶ山周辺の自然環境を活用した、五ヶ山・脊振クロストレイル大会を実施。  
第4回目を令和6年3月10日に開催し、毎年開催のイベントとして定着させることを検討。

※トレイルランニング・・・山岳レースとも呼ばれる、舗装路以外の山野を走るもの。



## 【大会詳細】

主催：那珂川市  
後援：福岡市 佐賀県吉野ヶ里町  
協力：背振少年自然の家 スカイトレイル  
協賛：ユニバーサルフィールド  
那珂川清滝 南畑みらい協議会  
山茶花の湯 など

## 【レース詳細】

距離：シングル 約32km  
ダブル 約64km  
累積標高：シングル 約2,200m  
ダブル 約4,400m  
制限時間：8時間  
エントリー数：302名

# 水源地域の取り組み

佐賀県吉野ヶ里町とは隣接しており、五ヶ山クロスは佐賀方面からの入口となる。

- 平成31年度に観光振興に関する連携協定を締結。
- 令和2年3月に「まるっと那珂川・吉野ヶ里」作成
- 令和4年10月～12月にスイーツスタンプラリーを実施。  
また、互いのイベントに出展を行い、互いのエリア発信を行っている。  
今後も連携強化により、情報発信力の強化や更なる魅力向上が期待できる。



令和3年3月にグランドオープンした「アドベンチャーバレー-SAGA」は自然を楽しむアクティビティと言う点で五ヶ山クロスと似たコンセプトとなっている。



那珂川と吉野ヶ里の食や体験、魅力が詰まった雑誌を作成



スイーツスタンプラリーのチラシ  
両市町の多くの店舗に協力を仰ぎ  
実施することができた。

# 水源地域の取り組み

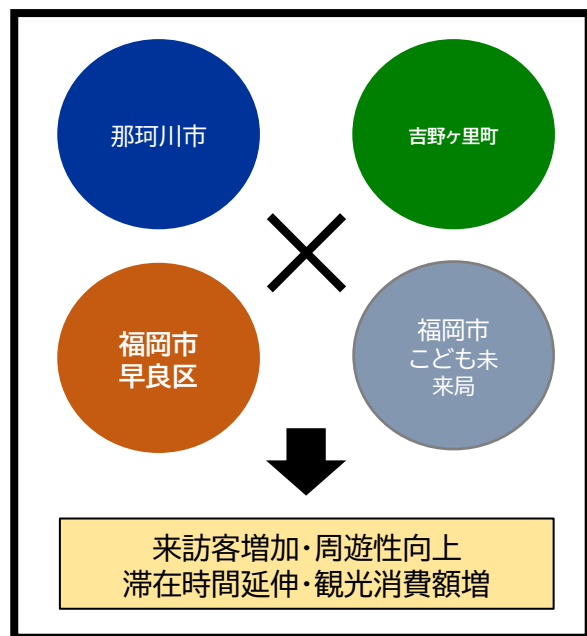
福岡市早良区、佐賀県吉野ヶ里町とは、脊振山系等の豊かな自然環境を互いに有しているとともに、隣接をしている。

地域活性化に向けた相互情報発信や観光資源(自然環境や観光施設等)を有効活用することで、エリアの活性化を図ることを目指す。

→ 令和4年3月に地域活性化に向けた連携と協力に関する協定を締結。

→ 令和5年度に4者で実施した主な内容

- ・ 連携イベント(12月2日)
- ・ 各自治体が主催するイベントに相互参加



↑ 令和4年12月に開催したクリスマスマルシェの様子



↑ 連携を深めるため、毎月定例会議を実施している



プロジェクト愛称とロゴを作成





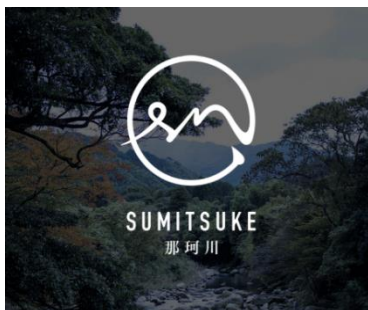
# 南畑

の取り組み



南畑  
美歩  
散歩  
術畑

## H25 - R5



先輩地域おこし協力隊の活動を紹介します。

※注…今回募集の地域おこし協力隊とは活動が異なります。

# 平成25年－令和5年 南畑の取り組み 時系列

危機感

変換期

発展期

H25

H26

H27

H28

H29

H30

H31  
R1

R2

R3

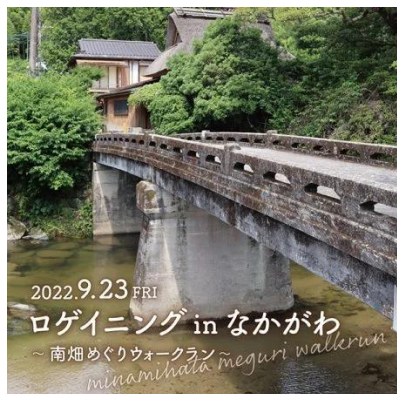
R4

R5

- ・南畑小学校の児童数が12年ぶりに3桁を超える
- ・南畑まつり開催
- ・総務省の過疎地域持続的発展支援交付金（集落ネットワーク圏形成事業）採択。地域が主体となった事業を開始
- ・南畑地区協議体結成
- ・南畑地域活性化協議会が、五ヶ山背振クロストレイルのエイドステーションや、ゴール時のふるまいに協力
- ・**地域おこし協力隊が2名体制になる**
- ・中ノ島公園の運営に「株南畑ぼうぶら会議」が携わる
- ・南畑地域活性化協議会の愛称を南畑みらい協議会に変更
- （平成三十年十月 那珂川市 市制施行）
- ・ローカルベンチャー企業 株式会社南畑ぼうぶら会議が設立される
- ・年末に餅つきを兼ねた「南畑ぼうぶら市場」を開催。以後、年末の恒例行事となる。
- ・**南畑の本②発行**
- ・移住定住交流促進センターSUMITSUKE完成・稼働開始
- ・移住定住事業スタート
- ・第1回南畑美術散歩開催。以後、毎年実施。
- ・**地域おこし協力隊制度導入**（1名体制）
- ・南畑の本①発行
- ・地域プロデューサーとして江副直樹氏に委託
- ・南畑地域活性化協議会スタート（愛称・南畑ぼうぶら会議）



## ○先輩隊員の主な活動



# 地域資源の発掘と 情報発信

地域資源の発掘は“**地域の人とつながることから**”との想いで南畑に住み、活動している。  
そこで得た**知識と人脈**を生かして、南畑の魅力を発信することに繋がってきた。  
そこに住む人からすれば**何気ない**一コマも他の人達から見れば**特別なもの**。南畑地域はそこに**住んでいる人たちが思っている以上に素敵な場所**であることをもっと知ってもらいたい。

# 南畑美術 散歩

南畑地域には多くの**芸術家**が移り住み、  
魅力的な**カフェ**も増えてきた。

南畑固有の**特色**として、**アート**を  
切り口に、**地域活性化**の取組み  
ができないかと考え、  
南畑美術散歩が平成26年からスタート。

単なる集客イベントではなく、**南畑の**  
**ブランディング**として実施。

協力隊は**地域の方**と**芸術家のつなぎ役**  
を担い、**地域一体**となった**取**  
**組み**へとつなげている。  
令和5年11月に第10回を開催。



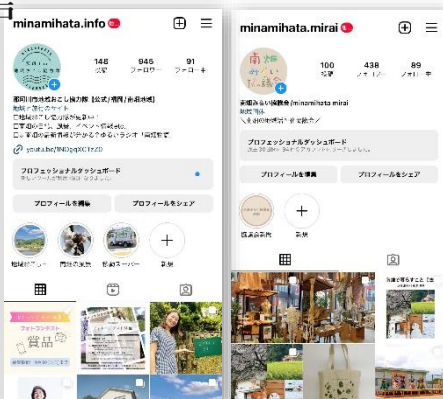
# ○先輩隊員の活動内容

## ▶ロゲイニングinなかがわ



南畑をスポーツで盛り上げるため、南畑でできるスポーツイベントを検討・企画。スポットには近隣飲食店のほか、地域の人と交流のできる仕組みも設けました。初開催ながら市内外から100名を超える方が参加してくださいました。

## ▶Instagramでの情報発信



地域おこし協力隊のアカウントと別に、南畑みらい協議会のアカウント、南畑美術散歩のアカウントと目的別で更新。協力隊のアカウントでは、協力隊の活動だけでなく、南畑地域のリアルな日常を投稿しています。今年度は、フォロワー1,000人を目指し、フォトコンテストなどのイベントを開催中。

## 南畑ぼうぶら市場



年末の恒例イベントとなりつつある『南畑ぼうぶら市場』。杵つき餅を買うことができると評判です。株式会社南畑ぼうぶら会議と南畑みらい協議会が共同でイベント運営を行なっています。近年は地域の高校生や移住者など、若手の参加も増えていて、世代間交流が生まれる貴重な機会です。

## 福岡県庁で出展



福岡県内外の人に南畑地域のことを知ってもらうため、福岡県庁ロビーにて開催される『ちゅう・さん・かんマルシェ in 県庁』に参加。新鮮な農産物、新米、やまももの加工品などの販売のほかに、南畑地域の取り組みに関する展示やイベント案内も行い、南畑地域のPRを行います。

## 南畑まつり



南畑みらい協議会では、南畑地域活性化のためのイベントを企画・運営してきました。しかし、コロナ禍で、地域の人が集まる機会が軒並み中止となり、子どもたちが集まる機会がなくなったりしていました。そこで、南畑地域全体でのまつりを企画し、多世代交流の場づくりを行いました。